

# ふるさと応援団木島平会会報

## 木島平に「化学実験カー」がやってきました！

8月24日、村内で「化学実験カー」による巡回化学実験が行われました。これは、平成22年7月に日本で初めて開催される「第42回国際化学オリンピック日本大会」の普及活動の一環のイベントとして長野県内では初めて開催されました。

当日は、村内3小学校での1・2年生を対象とした巡回化学実験と、村体育館では、3・4年生を対象とした合同化学実験が行われました。参加した子どもたちは普段体験することができない実験に目を輝かせながら楽しそうに取り組んでいました。実験を通して理科・化学に対して関心度が高まり、興味を持つことで学力向上と感性豊かな子どもたちに育ってもらいたいと願います。

※国際化学オリンピックとは、世界の高校生が化学の力を競う国際イベントで、平成22年7月に早稲田大学・東京大学を会場に開催。



▲「水の上をおよぐ紙」実験



▲「冷却パックをつくろう」実験

## ☆区民の声☆ 元気な活動や自慢、今後の展望を紹介

### 馬曲区

地区のテーマ  
(将来像)

花・花木に囲まれた  
歴史と伝承の里 馬曲

馬曲区は、平家と源氏の戦いに負けた残党7人が草分けとして住みつき、外敵の心配なく馬曲川と清水を基に獅をして生活し、安住の里としたのが始まりです。30戸が40戸となり、さらなる発展のため「山の中だが温泉が出れば」を合言葉に成ってきました。当時の湯本村長の熱意と、理学博士温泉博士と呼ばれる三本杉己代治の調査報告書を土台としてボーリング工事を開始し、昭和58年8月9日、湯湯に成功、盛大な祝賀会が行われました。現在では20万人を超える入湯客を数え、区の発展に貢献しています。

花に囲まれた伝承の里にある馬曲温泉公園内には、既に3万本のヤマブキが、また公園に至る2.5キロメートルの街道にもヤマブキが咲き誇っています。これは馬曲区と平沢区のボランティアによるもので、豪雪と急傾斜地にも成長し、長く花が楽しめるヤマブキはまさに適作で、全国的にも珍しい独創的な取り組みです。毎年ボランティアで草刈りやつる切り、補植を行っています。

平成17年には、村制50周年記念事業としてヤマブキを植えてある馬曲温泉までの2.5キロメートルの街道を「馬曲温泉やまぶき街道」と命名しました。こうした歴史や街道の名に恥じないよう、一同がんばっていききたいと思えます。

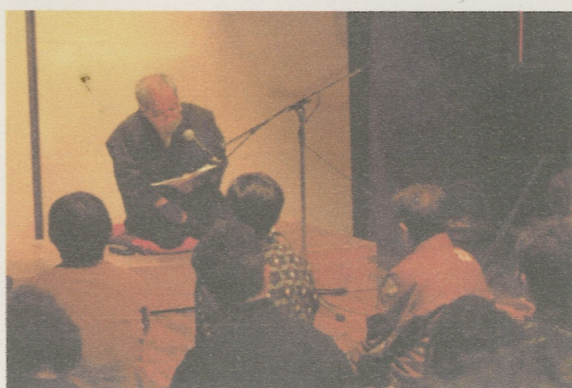


▲馬曲温泉公園内いっばいに咲くヤマブキ

## ふるさとの語り部交流会

～東北みちのく語り部との饗宴会～

9月4日と5日の2日間にわたり「農民芸術ふう太の杜の郷の家」で5回ふるさとの語り部交流会が開催されました。当日は、岩手県遠野市の菊池榮子さん、山形県新庄市の渡部豊子さんをお招きしたほか、郷の家のおじで案内役の常田富士男さんも参加し、語り部饗宴会を行いました。本場の東北みちのく語りを聴こうと、近隣や県内外から約70人の語りファンが集まりました。昔造りの郷の家の中で聴く語りは、とても雰囲気が高く、貴重な時間が過ごせた様子で参加者は皆満足そうな様子でした。また、2日目は地元や近隣の市町村から語りの活動をしている人が集まり、地元につながる伝説などを題材とした発表を行い、お互いに交流を深めた様子でした。



▲常田さん独特の語りは郷の家の雰囲気をさらに引き出した様子でした。

## 長野県人会連合会秋季大会 「ふるさと信州のつどい」

長野県人会連合会主催の秋季大会「ふるさと信州のつどい」が10月に東京・日比谷公会堂で開催されます。長野県人会員約2千人の集會ですが、どなたでも参加できます。事務局に10人分のチケットがありますので、参加ご希望の方は、ふるさと応援団木島平会事務局までご連絡ください。※詳細は、同封のチラシをご覧ください。

- 開催日 10月25日(日)
- 場所 東京・日比谷公会堂
- 時間 午前11時30分開場/午後12時30分開演
- 出演 島倉千代子・ピックボーイズ・長瀬ゆき
- 会費 4千円(弁当・お茶、おみやげ付)

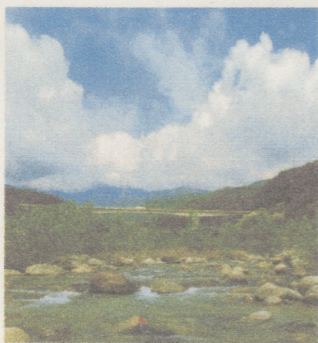
## 長野県人会連合会

月刊誌「信州の東京」購読のご案内

長野県人会連合会で発行しています月刊誌「信州の東京」はふるさとを思い、父母を思い、古き友の思いが感じられる県人会誌です。

購読を希望される方は、ふるさと応援団木島平会事務局までご連絡ください。

## 信州の東京



※購読料 年間4200円(送料込)

## 【ふるさと応援団木島平会・事務局】

木島平村役場 総合政策課 企画財政係  
電話 0269 (82) 3111